

科目名：国語（演習2単位）		担当者：小野紀子	使用テキスト：『小学校学習指導要領解説 国語編』
授業の到達目標及びテーマ：履修教科「国語」の内容理解と小学校「国語科」教材教育法に基づく授業実践			
授業の概要：履修教科「国語」と幼稚園教諭免許との関わりを理解し、「国語科」教育の歴史とその背景を考える。小学校「国語科」における実際の教材をもとにした教材研究、教材化を基本的な内容とする。			
1	導入・教科内容「国語科教育法」について	教育職員免許法との関連、幼稚園と小学校との連携から「国語科教育法」としての位置づけととなることを理解する。	
2	日本の学校教育及び国語科教育の背景の理解	日本の学校教育の背景——日本国憲法・教育基本法・学校教育法 国語教育の背景——小学校国語教育の目標・学校教育法施行規則の国語の位置づけ	
3	小学校学習指導要領「国語」についての理解	言語の教育としての立場の重視 実生活に生きて働く国語の能力の育成	
4	国語科教育の歴史について	明治期から戦後まで 科目名「国語」の設定時期までの流れ 教科書の変遷	
5	小学校「国語」の目標について	小学校学習指導要領における小学校「国語」の目標について ——環境の中で考えながら生きていくために、教材を使って人間や事物を学ぶ	
6	小学校「国語」の目標の内容について	国語教育のめざす力——国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成する (1)知識及び技能 (2)思考力・判断力・表現力 (3)学びに向かう姿勢・人間力	
7	幼稚園教育「言葉」の領域と小学校「国語」	幼稚園教育「言葉」の領域を思い返しながら、実際の小学校第1学年こくごの教科書を参考に導入時期の国語教育を確認する。	
8	小学校学習指導要領各学年の目標と内容	第1学年及び第2学年の目標①と内容について——知識及び技能 音読の実践 言葉の働き 話し言葉と書き言葉 漢字 語彙 分や文章 言葉づかい など	
9	小学校学習指導要領各学年の目標と内容	第1学年及び第2学年の目標②と内容について——思考力・判断力・表現力 身近なことや経験したことを順序を考えて話すこと 伝え合うために必要なこと など	
10	小学校学習指導要領の各学年の目標と内容	第1学年及び第2学年の目標②と内容について——思考力・判断力・表現力 入門時の指導系統——書くこと・読むことの指導のための言語活動例	
11	学習指導計画と教材化について	国語科教育教材の広範囲にわたる内容とその教材化について 資料をもとに、もとの文章と教材となったものとを比較検討する。	
12	学習指導計画と教材化について	教材化の意味とその重要性について 教材化の四つの観点について	
13	学習指導計画と教材化について	教材の実例から指導目標の設定と指導計画の関連を考える。 具体的な教材化とその指導計画の作成をする。	
14	学習指導計画と教材化について	授業を展開するための設計図としての学習指導案の意味 導入のための指導計画の実践 学習作業、学習指導、板書の相互の関わりについて	
15	学習内容の確認と実践	これまでの学びに基づいた授業体験 実際の授業の難しさの体験から、指導のための事前準備と練習の大切さを確認する。 学習のまとめ	

参考資料：『小学校国語科教育法』北海道教育大学国語教育研究会
『にほんご』安野光雄 大岡信 谷川俊太郎 松居直
『国語科教育の基礎・基本』興水実

学生に対する評価方法：それぞれの課題に対する取り組み内容・提出物・まとめの期末試験結果による